

日本展望小丛书·1·



# 日本人的生活

林康民 译注

上海译文出版社

8937238

60

日本展望小丛书

---

- 1 日本人的生活
- 2 最新日语会话
- 3 日本入门
- 4 商务日语

H369.5  
334

ISBN 7-5327-0439-4/H·124

定价

1.20 元

日本展望小丛书 1

# 日本人的生活

林康民 译注

上海译文出版社

日本展望小丛书 1

**日本人的生活**

林康民 译注

---

上海译文出版社出版发行

上海延安中路 955 弄 14 号

全国新华书店经销

上海市印刷三厂印刷

---

开本 787×960 1/32 印张 3.625 字数 50,000

1988年9月第1版 1988年9月第1次印刷

印数 0,001—5,000 册

ISBN 7-5327-0439-4/H·124

定价：1.20元

## 前 言

《日本展望小丛书》以中级日语读者为对象，编写目的在于帮助读者读解最新日文书刊，提高原著阅读能力，同时了解最新日本社会情况和动向。

本辑《日本人的生活》介绍当前日本人的一般生活情况。读者从中不但可以学习到语言，而且可以了解有关日本人民生活的最新信息。文章主要选自《日本タテヨコ》(《日本纵横》)一书，该书系日英文对照，以向欧美人介绍日本社会情况为目的，1985年11月日本学习研究社出版，至1988年1月已重印7次。

本辑内容，原在日本财团法人霞山会发行《日本展望》月刊的《日文书刊选读》专栏1986年11月号至1987年12月号上连载，收入本辑时，原译文均作了订正，注释也有较多增补，换上了一些最新统计数字，插图是原有的。

译注者

1988年1月

## 目 录

日本人の一生(日本人的 一生).....	2
日本人の一年(日本人的 一年).....	8
日本人の勤労意識(日本人的 劳动意识).....	16
日本人の娯楽観(日本人的 娱乐观).....	24
日本人の暮らし(日本人的 生活).....	32
日本人の生活時間(日本人的 生活时间).....	38
日本人の家庭(日本人的 家庭).....	46
日本人の家計(日本人的 家庭收支情况).....	54
日本人の住宅(日本人的 住宅).....	62
日本人の消費生活(日本人的 消费生活).....	70
日本人の食生活(日本人的 饮食).....	78
日本人の結婚(日本人的 婚姻).....	86
日本の社会保障制度(日本的 社会保障制度).....	94
日本の公害問題(日本的 公害问题).....	102

日本展望小丛书 1

# 日本人的生活

## 日本人の一生

人生80年<sup>1</sup>。男は27,8歳、女は24,5歳で結婚し、結婚して2,3年の間に子供を1人か2人つくり<sup>2</sup>、子供が成長して結婚するのが男とも50代後半<sup>3</sup>。60歳か65歳ぐらいで夫は仕事をやめ、その後は、夫婦だけの老後を送る——というのが、現代の日本人のおおまか<sup>4</sup>なライフサイクルである<sup>5</sup>。

1950年代後半以降の高度経済成長時代には、諸外国から「エコノミック・アニマル」と評されたように、仕事に打ち込むためには、ある程度家庭を犠牲にしてもかまわない<sup>6</sup>と考える「モーレッツ型」<sup>7</sup>がサラリーマンの主流だったが、現在では豊かで楽しい家庭を築くために働きたいとする<sup>8</sup>「マイホーム<sup>9</sup>型」が70%を占めている(日本リクルートセンターが1984年に実施した「新入社員は何を考えているか」の調査結果)。

1. 人生80年: 体言结句。这是一种修辞手法。这句完整的说法应是“人生は80年である”或者“人生は80年になった”。

2. (子供を)つくる: 生(孩子)。

3. 50代後半: 体言结

## 日本人的一生

人生八十年。男子二十七八岁，女子二十四五岁结婚。婚后两三年之间，生一两个孩子。孩子成长结婚。这时，男女都五旬过半了。60岁或65岁左右，丈夫辞去工作，以后单独由夫妻俩度过晚年。这就是当代日本人大致的生活周期。

20世纪50年代后半期以后的经济高速增长时期，正如被各国批评为“经济动物”那样，薪金生活者的主流是“猛干型”。他们认为：为了埋头工作，在某种程度上，即便牺牲家庭也没关系。但是，现在为建立富裕、快乐的家庭而工作的“家庭至上型”却占70%了（据招聘中心1984年所作“公司新职工在想些什么？”调查结果）。

句，后面省去“である”。 4. おおまか(大まか)：(除去细节，抓住要点)粗略；概略。△計画(けいかく)をおおまかに話(はな)す/粗略地谈谈计划。 5. ～というのが～である：这就是…。 6. ～てもかまわない：…也没关系。△あした来(こ)なくてもかまわないよ/明天不来也没关系呀。 7. モーレッツ型：“モーレッツ”即“猛烈”(もうれつ)。为了给人以外来语的印象，有意用片假名书写。△モーレッツ社員(しゃいん)/猛干的公司职员。 8. ～たいとする：想娶。这里“する”与“考(かんが)える”意思相同。 9. マイホーム：我家，自家，小家庭。

## 子供中心の一生

その家庭での中心<sup>ちゆうしん</sup>は、やはり子供である。3歳と5歳の男の子<sup>こ</sup>、3歳と7歳の女の子の祝<sup>いわ</sup>いである11月15日の七五三<sup>しちごさん</sup>のほかにも、毎年、3月3日の桃の節句<sup>もも せつく</sup>には女の子の、5月5日の端午<sup>たん</sup>の節句<sup>せつく</sup>には男の子の、無事<sup>ふじ</sup>な成長<sup>せいちよう</sup>を祈<sup>いの</sup>って祝<sup>いわ</sup>う。6、7歳で子供が小学校<sup>にゆうがく</sup>に入学<sup>にゅうがく</sup>すると、今度は教育<sup>きよういく</sup>が親<sup>おや</sup>の最大<sup>さいだい</sup>の関心事<sup>かんしんじ</sup>になる。

日本の教育は6・3・3・4<sup>せい</sup>制で、小学校6年間<sup>かん</sup>、中学校3年間<sup>ぎん</sup>が義務<sup>ぎむ</sup>教育である。その上<sup>うえ</sup>の高校<sup>こうこう</sup>への進学<sup>しんがくりつ</sup>率は94%、大学<sup>だいがく</sup>へも3人に1人の割合<sup>わりあい</sup>で進学<sup>しんがくりつ</sup>している。こういう高學歷<sup>こうがくれきしやかい</sup>社会<sup>はん</sup>を反映<sup>えい</sup>して、多くの親<sup>おお</sup>は子供<sup>すこ</sup>を少しでもいい学校<sup>い</sup>へ入れようと<sup>10</sup>、子供が小、中学校<sup>じゆうがよ</sup>のところから塾<sup>じゆうがよ</sup>通<sup>と</sup>い<sup>11</sup>をさせる。高校、大学の受験<sup>じゆけん</sup><sup>12</sup>に失敗<sup>しつぱい</sup>すると、



結婚

10. 入れようと: 想(让孩子)进入…。后面省去“思つて”。

11. 塾通い: 上补习班。“塾”: 私人开办的补习班。“通い”: 两个

## 一生为着孩子

他们家庭的中心还是孩子。除了11月15日的“七五三”节日为3岁、5岁的男孩和3岁、7岁的女孩举行庆祝活动以外，每年3月3日的桃花节和5月5日的端午节，分别祝祷女孩和男孩平安成长。到了六、七岁，孩子一进入小学，这下子，子女教育就成了父母最关心的事情。日本的教育是6、3、3、4制。小学6年、中学3年是义务教育。往上升入高中的升学率是94%，升大学的比例是3个人里取1个。反映这种高学历社会，多数父母想使子女尽量进入好的学校，让他们从小学和中学时候起，就上(课余)补习班。如果投考高中或大学失败，就让他们上一两年补习



“七五三”

晚年

地点之间经常来往。△病院通(びょういんがよ)い/经常上医院治疗。 12.受験: 应考, 应试, 升学考试。

1, 2年は予備校<sup>13</sup>にも通わせる。したがって、教育費捻出は親にとっては<sup>14</sup>頭の痛い問題になっている。

子供が20歳<sup>15</sup>になって成人式を終えると、一応、親の責任を果たしたことになる<sup>16</sup>が、アメリカなどと違って日本の大学生は授業料も生活費も親<sup>17</sup>がかり。結婚式の費用まで親に頼っている若者が少なくない現状だから、親が子供から解放されるのは、就職、結婚を経て、子供が自分の家庭を持ったときということになる。気がついてみると、夫はもう定年が目の前<sup>18</sup>。子供たちは自分の生活をエンジョイ<sup>19</sup>するばかりで、あまり親のことを顧みない。そのうち定年がやってくる。どこかで寂しさを感じながらも、ようやく夫婦2人して<sup>20</sup>、趣味に生きがいを見いだしたり、旅行を楽しんだりして静かに余生を生きるというのが、日本人の一生である。

13. 予備校: 指導升(大)学考试的正规的补习学校。 14. ~  
にとっては: 对于...来说。△はじめて日本語を習(なら)うもの  
にとっては、助詞の用法が一番むずかしい/对于初学日语的人  
来说, 助词的用法最难。 15. 成人式: 日本1月15日为成人

学校。因此，筹措教育费，对父母来讲，成了一个头痛的问题。

儿女到了20岁，成人典礼一结束，父母基本上尽到责任了。但是跟美国等国家不同，日本的大学生学费和生活费都要父母负担。目前的情况是，不少年轻人连婚礼的费用也得依靠父母。因此，父母要从孩子身上解脱出来，将待孩子就业、结婚以后，有了自己家庭的时候。一旦觉察过来，丈夫已经面临退休。孩子只顾享受自己的生活，不大顾及父母。不久，退休年龄到了。虽然在某些地方感到寂寞，夫妻俩好容易能够共同从爱好上探索出生活的意义，或者享受旅游的乐趣，平静地度过余生。这就是日本人的一生。

---

节。这一天，国家和地方自治团体为年满20岁的男女青年举行庆祝典礼。

16. ～ことになる：表示事物发展的结果。△3月までで、2年間日本語を習ったことになる/到3月份，就学了两年日语了。

17. 親がかり：靠爹妈养活。“名词+接尾词がかり”表示“受…照应”，“靠…扶养”。“がかり”后面省去“である”。

18. 目の前：眼前。后面省去“に来ている”。

19. エンジョイ：享受，享乐。△青春(せいしゅん)をエンジョイする/享受青春。

20. (2人)して：接体言后面的文言助动词“して”，等于口语格助词“で”。

## 日本人の一年

まとまった休暇きゆうかがめったにとれない<sup>1</sup>多くの  
日本人にほんじんにとって、大半の職場たいはん しよくば<sup>2</sup>が休みになるやす正しょう  
月がつは一年いちねんじゅう中でいちばんのんびりする期間きかんであ  
る。日ごろ世話せわになっひている知人ちじん、仕事の得とく  
意先いさき<sup>4</sup>への年始回りねんし まわなど<sup>5</sup>、まるきり仕事抜き<sup>6</sup>  
というわけにもいかない<sup>7</sup>が、それでも、こ  
たつ<sup>8</sup>を囲んで、おとそ<sup>9</sup>を飲みながらテレビ  
の正月番組ぼんぐみを見たり、いつもは接触時間せつしよくじかんの少な  
い子供たちこどもとも親子おやこの対話たいわをして過すごせる。

1月いつか5日なのかか7日はじぐらいから仕事が始まるが、  
2月初めはじぐらいまでは付き合いつを大事だいじにする日に  
本社会ほんしやかいの慣例かんれいとして<sup>10</sup>、職場どうりようの同僚どうりようや知人ちじんと  
の新年会しんねんかいに忙殺ぼうさつ<sup>11</sup>されて、正月気分しょうげきぶんがなかなか  
抜けない。その期間きかんを過すぎると、今度はこんど4月ま

1. 休暇がめったにとれない：“休暇がとれない”，不能请假。△  
休暇をとる/请假。“めったに～ない”，几乎没有，不常有。△め  
ったに外出(がいしゅつ)しない/难得外出。 2. 職場：工作  
岗位，工作单位。 3. 世話になる：得到帮助，受到照顾。  
△友人(ゆうじん)の世話になる/得到朋友帮助。 4. 得意  
先：顾客，往来客户(厂商、店家)。 5. 年始回りなど：后

## 日本人的—年

许多日本人很难得到集中的假期。对他们来讲，大多数工作单位都放假的新年是一年当中最悠闲的时期。在新年里，要向平素受到照顾的熟人和往来客户拜年等等，还不能说完全放下工作了。尽管如此，可以围着被炉，边喝屠苏酒，边看新春的电视节目。平时跟孩子们接触时间不多，这时也可以进行父子对话，这样来度过新年。

从1月5日或7日开始工作，但到2月初为止，新年气氛很难消除。因为重视交际的日本社会，惯例上要为参加工作单位同事和熟人的新年宴会而忙得不可开交。过了这个时期，此后，情

---

面省去“があって”。 6.仕事抜き：放下工作。“抜き”，去除，省去。△お世辞(せじ)抜き/免去奉承话，不说恭维话。  
7.わけにもいかない：“わけにはいかない”，表示由于社会、法律、道德、心理上的理由或者事不如意而“不能”“不好”。△命令(めいれい)だから，やらないわけにはいかない/因为是命令，不能不做。 8.こたつ：被炉。日本式房屋中，木框罩子里放火炉，罩子外盖被子，可将双腿放进被子里取暖。现在城市里罩子内一般用电炉。 9.おとそ(屠蘇)：浸了屠苏的酒。庆祝新年喝屠苏酒，现指新年喝的酒。 10.～として：作为…。△人間(にんげん)として許(ゆる)せない/作为一个人不能原谅他。 11.忙殺：工作等非常忙碌。△結婚(けっこん)の準備(じゅんび)に忙殺される/为准备结婚而非常忙碌。

で落ちつかない季節が続く。というのも、職場  
や学校などの新年度が始まるのが<sup>12</sup>4月だから  
で<sup>13</sup>、自分自身の職場での人事異動がどうなる  
か、転動はないか、子供がいる場合は子供たち  
の進・入学、就職は大丈夫かと、なにかと<sup>14</sup>  
心配事が多くなる。

どうにか新しい生活のペース<sup>15</sup>に慣れるの  
が<sup>16</sup>5月ごろ<sup>17</sup>。一息つい<sup>18</sup>たところ<sup>19</sup>で、6  
月半ば過ぎから7月にかけて、夏のボーナスが  
支給される。住宅ローンを払ったり貯蓄に回  
した残り、自分の欲しかったゴルフクラブな  
どを買い、妻や子供たちにも何か買ってやるの  
が<sup>20</sup>、日ごろ宮仕えの身<sup>21</sup>のサラリーマンにと  
ってはささやかな楽しみである。

7月下旬から約1か月間、子供たちは学校が  
夏休みに入る。父親もその間に1週間ぐらい

---

12.16.20.22.32. (长定语句+)のが～: 汉译这类句子, 可采用  
倒译, 如12.16.22, 或者拆译, 并在后句首加“这(是)…”。如  
20.32. 13. というのは～からだ: (这是) 因为…。前句讲  
结果, 本句讲理由。△あの人(人)は信用(しんよう)できない。と  
いうのは何度(なんど)も騙(だま)されたことがあるからだ/  
他不可靠, 因为给他骗过好几次。

绪不稳定的季节要延续到4月。这是因为工作单位和学校等是4月份开始新的年度。自己本身工作部门的人事变动如何？自己会不会调动工作？有孩子的家庭，孩子的升学、入学、就业等有无问题？担心这个那个的事情会增多。

到5月左右，总算习惯于新的生活节奏。喘了一口气，从6月半以后到7月之间发下夏季奖金。归还购买房屋贷款和转作储蓄的余款，购买自己早就想要的高尔夫球棒，也给妻子和孩子买些什么。这对于平素在机关、公司服务的薪金生活者来讲，是一种小小的乐趣。

从7月下旬起，孩子们的学校开始放暑假，时间1个月左右。父亲一般也在这个期间得到1周左右的暑假。父亲平日不停地工作，对他来讲，

---

14. なにか(何彼)と：这个那个，种种。注意：这个“か”不表示疑问。△なにかと問題が多い/这样那样的问题不少。 15. ペース：(i)(走、跑或游泳的)速度。△自分のペースを守(まも)る/保持自己的速度。(ii)工作进展情况，每天生活的节奏。△ペースを崩(くず)す/搞乱节奏。 17. 5月ごろ：体言结句，后面省去“である”。 18. 一息つく：喘一口气，歇一口气。 19. 27. 33. ところ：19. (一息ついた)ところ(で)：表示时候、时机。27. (たい)ところ(だ)：表示状态。33. (つらい)ところ(だ)：表示抽象事项的“地方”“点”。 21. 官仕えの身：原指供职官中或贵人之家者，现指身为官员、职员。